

平成 30 年度事業計画

公益財団法人 静岡県消防協会

東日本大震災からすでに 7 年が経過したが、その後も、地震、火山噴火、台風、集中豪雨、竜巻など思いがけないさまざまな災害が相次いでいる。昨年も、7 月に九州北部豪雨をはじめ台風や集中豪雨による自然災害が多発したほか、今年に入ってから、1 月に草津白根山噴火が発生し尊い人命が失われている。今後、東海地震、南海トラフ巨大地震や富士山噴火等の大規模災害の発生が懸念される本県においても、地域防災力の重要性はますます増大している。

静岡県消防協会は、「消防防災の能力の強化、活性化等に関する事業を行い、もって災害防除と地域社会の健全な発展に寄与すること」（定款第 3 条）を目的に、平成 25 年 4 月 1 日に公益財団法人として再スタートした。

当協会では、消防団員の消防防災に関する技術の向上、消防防災に関する指導、研修、調査研究及び防火思想の普及啓発、消防団の組織強化等法人の目的を達成するために必要な事業を実施することとしている。

平成 30 年度においても、当協会の役割を深く認識し、その目的を達成するため各種の公益目的事業を実施し、地域防災の要として欠くことができない存在である消防団及び消防団員の強化を推進していくこととする。

1 消防団員の消防防災に関する技術の向上及び教育訓練

(1) 教育訓練指導員研修会の開催

支部教育訓練指導員の消防操法や消防訓練礼式の技術向上を図るため、研修会を開催する。

第 1 回 平成 30 年 6 月 10 日（日）静岡県消防学校

第 2 回 平成 31 年 3 月 16 日（土）～17 日（日）静岡県消防学校

(2) 支部共催訓練、地震対策訓練に対する助成

支部が実施又は共催する、消防団活動を支援協力するための組織を結成し又は教育訓練のために要する経費及び消防団活性化事業に要する経費に対し助成する。

(3) 消防団員指導員研修の実施

日本消防協会及び静岡県消防学校と連携し、消防団員指導員の養成を行う研修を実施する。

平成 30 年 11 月 3 日（土）～4 日（日）静岡県消防学校

(4) 消防団員の教育訓練への助成

県消防学校が主催する消防団員に対する教育訓練について、図書、資機材等の経費を消防学校に助成する。

① 幹部教育 指揮幹部科 分団指揮課程（第 4 期）

平成 30 年 12 月 8 日（土）～9 日（日）

② 専科教育 警防科（第 13 期）

平成 30 年 10 月 13 日（土）～14 日（日）

(5) 消防大学校の教育訓練への参加・助成

消防団長科（第 74 期）1 名

平成 30 年 12 月 3 日（月）～7 日（金）

(6) 日本消防協会の特別研修への参加

① 第 45 回消防団幹部特別研修

副団長以上の階級にある者 1 名

平成 31 年 1 月 15 日（火）～18 日（金）

③ 第 18 回消防団幹部候補中央特別研修

・男性の部 平成 31 年 1 月 30 日（水）～2 月 1 日（金）3 名

・女性の部 平成 31 年 2 月 13 日（水）～15 日（金）2 名

(7) 全国消防操法大会への参加・助成

第 26 回全国消防操法大会に、静岡県代表として出場する長泉町消防団に対して、援助金を交付する。

平成 30 年 10 月 19 日（金）富山県広域消防防災センター（富山市）

2 消防防災に関する指導、研修及び調査研究

(1) 消防団長研修会の開催

市町消防団の団長に対する消防防災に関する特別研修を実施する。

平成 30 年 6 月 22 日（金）みしまプラザホテル

(2) 女性消防団員研修会の開催

女性消防団員の災害対応能力の向上と士気の高揚を図るとともに、情報交換、相互の連携・強化を図ることを目的に研修を実施する。なお、平成 30 年度からは静岡県女性消防団員連絡協議会と共催で行う。

平成 31 年 2 月 3 日（日）静岡県立大学短期大学部（静岡市）

(3) 災害対応・防災対策状況等視察の実施

大規模な災害発生における対応や日頃の防災対策について、情報収集や状況を把握するため、県外視察を行う。

平成 30 年 10 月 28 日（日）～29 日（月）

3 消防防災に関する思想の普及啓発

(1) 消防職団員意見発表会の開催

消防団員の団結と士気の高揚を図るとともに、一般の方々に消防団の意義を知っていただくため、消防職団員意見発表会を開催する。

平成 30 年 11 月 17 日（土）清水テルサ（静岡市東部勤労者福祉センター）

(2) 全国女性消防団員活性化大会への参加

女性消防団員相互の情報交流を通じ、地域防災力の向上及び女性消防団員の育成・活性化を図るため、消防庁及び日本消防協会が主催する全国女性消防団員活性化大会に、県内の女性消防団員等から参加者を募り参加する。

平成 30 年 11 月 9 日（金）～10 日（土）

第 24 回全国女性消防団員活性化滋賀大会 滋賀県立体育館（大津市）

(3) 第 3 回防災推進国民大会への参加

防災に関する情報を発信し交流する場を提供するため、防災推進国民会議等が主催する第 3 回防災推進国民大会に消防団員の参加者を募る。

平成 30 年 10 月 12 日（金）～13 日（土）東京都内

(4) 防火広報に対する助成

市町消防団が秋季・春季の火災予防運動実施に合わせて行う防火広報や模擬訓練実施に対し助成する。

秋の全国火災予防運動 平成 30 年 11 月 9 日（金）～15 日（木）

春の全国火災予防運動 平成 31 年 3 月 1 日（金）～7 日（木）

(5) 消防団員確保や環境改善のための要望活動の実施

消防団員の確保や消防団が活動しやすい環境の整備促進を図るため、静岡県消防大会で決議された議案を要望書として取り纏め、消防庁、日本消防協会、県内選出国會議員、県、県議会、県議会各会派、市町、市町議会、各種団体に対して要望活動を実施する。また、消防団応援条例、消防団協力事業所表示制度について、様々な機会をとらえて制度の PR を行うとともに、制度の一層の充実改善について関係方面に働きかける。

(6) 消防車両等交付事務事業

日本消防協会は、消防団員等福祉共済の福祉増進事業（消防資機材交付事業）として、防災活動車、防災広報車等の車両交付事業を実施しているので、円滑に交付を受けられるよう事務を行う。

(7) 消防制服整備

日本消防協会が実施する女性消防団員制服等交付事業により女性消防団員が円滑に制服を交付されるよう事務を行う。また、総裁及びその代理として各種行事に参加する県職員に対して、制服を貸与する。

(8) 各種広報活動の実施・協力

ホームページでの消防団活動の PR、消防関係機関誌やラジオ番組等での消防団及び団員の活動紹介、日本消防協会が作成する機関紙「日本消防」への協力、防火ポスターの配布等消防団・団員の PR 及び防火思想の普及高揚を図る。

4 消防団、消防団員及び消防功労者に対する功労表彰

(1) 静岡県消防大会の開催

消防団長及び教育訓練指導員として功労のあった者に対し感謝状を授与するとともに、消防団員を多く雇用し又は消防団活動に理解と協力が顕著な事業所を表彰する。

平成 30 年 11 月 17 日（土）清水テルサ（静岡市東部勤労者福祉センター）

(2) 静岡県消防協会定例表彰

消防活動等に功績があった消防団及び消防団員に対する表彰並びに永年勤続（25 年以上）団員の家族に対する感謝状を贈呈する。

平成 31 年 1 月 1 日（火）～8 日（火）（予定） 35 市町

(3) 日本消防協会による表彰事務

日本消防協会表彰基準に基づき優良消防団（団員）等を選考し、日本消防協会へ上申する事務を行う。

平成 31 年 3 月 5 日（火）

第 71 回日本消防協会定例表彰式 日本消防会館

5 消防殉職者及び負傷した消防団員等に対する弔慰救済

(1) 静岡県消防殉職者慰霊祭の開催

消防任務遂行中に殉職された県下消防職員及び消防団員の功績を称え、深甚なる敬意と感謝の誠を捧げ、ご遺族の平安をお祈りするため、静岡県消防殉職者慰霊祭を執り行う。

平成 30 年 9 月 15 日（土）

第 16 回静岡県消防殉職者慰霊祭 グランシップ（静岡市）

(2) 弔慰救済事業

公務災害を受けた消防団員に対し休業者見舞金を交付するとともに、消防殉職者遺族に対し命日供物料を給付する。

(3) 全国消防殉職者慰霊祭への参加

県内の消防殉職者のご遺族とともに、全国消防殉職者慰霊祭に参加する。

平成 30 年 9 月 13 日（木）

第 37 回全国消防殉職者慰霊祭 日本消防会館

(4) 消防育英会事業

消防育英会が実施する奨学金制度に基づき、消防団員が殉職又は公務上身体に障害が残った場合等に、殉職者等の子弟に対し奨学金を交付する事務を行う。

6 消防団員の福利厚生等

(1) 福祉共済等事業

日本消防協会の福祉共済への加入及び給付金の請求・交付事務を行うとともに、福祉共済、消防個人年金制度の加入促進を図る。

(2) 健康維持・体力錬成の推進事務事業

消防団員の健康増進等を促進するため、日本消防協会の消防団員等福祉共済による助成を受け、健康増進機器等を購入配布する事務を行う。

(3) 消防団応援連盟事業の PR

県内の消防団員及びその同居の家族が、「ふじのくに消防団応援連盟」に参加している団体が運営する観光施設（消防団員サポート施設）を利用する際、入場料が半額になる制度で、様々な機会をとらえて、団員に対して PR を行う。

7 団体 10 施設（平成 30 年 2 月 28 日現在）

(4) 消防団応援の店の普及啓発

市町が地元の消防団員を対象にサービスを提供する「消防団応援の店」の普及啓発に取り組むとともに、日本消防協会が取り組みを展開している「全国消防団応援の店」への登録を図る。

市町消防団応援の店 5 市町 127 店舗（平成 30 年 2 月 28 日現在）

(5) 火災共済事業

全日本消防人共済会の火災共済事業の加入促進を支援している。

7 会議等

(1) 県消防協会関係

① 評議員会 平成 30 年 5 月 24 日（木）

② 理事会 平成 30 年 5 月 9 日（水）、5 月 24 日（木）

7月19日（木）、10月4日（木）、11月30日（金）

平成31年3月14日（木）

③ 正副会長会議 平成30年4月26日（木）、7月、9月、11月

平成31年3月

(2) 日本消防協会関係

① 理事会・評議員会・全日本消防人共済会

平成30年6月15日（金）日本消防会館

平成30年9月13日（木）日本消防会館

平成31年3月5日（火）日本消防会館

② 都道府県消防協会事務局長会議

平成31年2月26日（火）日本消防会館

③ 全国ブロック別実務担当者会議

平成30年7月3日（火）みしまプラザホテル（三島市）

(3) 中部7県関係

中部7県消防協会長及び消防主管課長会議

平成30年11月 愛知県

(4) 静岡県関係

① 静岡県消防学校運営協議会

② 静岡県防災会議

③ 静岡県山岳遭難防止対策協議会

④ 静岡県幼少年女性防火委員会

⑤ 静岡県交通安全対策協議会

⑥ しずおか男女共同参画推進会議

⑦ ふじのくに安心地域支え合い体制づくり県民会議

⑧ 静岡県コミュニティ推進協議会